

お伝えしたいこと

R5年度長岡第十小学校 学校運営方針

- 1 こんな学校を目指します。Goal
- 2 大切にしていることがあります。Policy
- 3 こんなふうに取り組んでいきます。Action
- 4 そして、次に活かします。Check
- 5 学年の目標 One for All



1 こんな学校を目指します。Goal

令和5年度は全学年2クラス・特支級3クラス 300人でスタート

児童と教職員が「楽しい」と感じる学校

「やってみたい!」「学びたい!」と感じられる授業づくり
取組を進めます。



児童と教職員が成長を実感できる学校

自分の育ちや学びを実感できる指導・支援を通して、
教師自身の力量も高めます。



児童・保護者・地域・教職員の間 信頼関係がある学校

どの関係においても、分かり合い、支え合える温かい
関係をつくっていきます。



自分を高める力、粘り強く取り組む力、友達とつながる力

2 大切にしていることがあります。Policy

次の視点を大切に、教育活動を進めます。

子どもを「育てる」から、子ども自らが「育つ」学校へ
子どもの「やりたい」を引き出し、自分で考え行動できるよう指導します。

育ちや学びを「子どもの姿」から見取る

「わかった・できた」という結果だけでなく、「どのようにしたか」
「なぜしたか」というような過程における具体的な姿を丁寧に評価します。
そこには非認知能力（目に見えない力）を育む視点をもち指導します。

「自己有用感」は人との関係から生まれる

認め、寄り添い、支え合える関係をつくり、「包み込まれている感覚」を
実感できるようにします。

自分を高める力、粘り強く取り組む力、友達とつながる力

3 こんなふうに取り組んでいます。Action

本年度は次の4つの重点項目を掲げています。

①学びの質を高める(学力の向上)

「わかる」だけでなく、考えることが「楽しい」授業づくり
伝える・説明するなど、アウトプットの活動の充実
タブレットの活用による多様な学び方の実践



②一人一人を大切にした個別指導の充実 (人権教育、生徒指導、特別支援教育、教育相談)の充実

傾聴と受容による、きめ細やかな指導・支援を継続的に行う。
いじめをしない、させない、許さない指導を粘り強く行う。
子ども自身が自分の育ちや学びを振り返る機会を大切にする。
誰にとっても安心して安全な教育環境を整える。



3 こんなふうに取り組んでいます。Action

本年度は次の4つの重点項目を掲げています。

③育ち合う集団づくり

多様な価値を認め、共感できるような指導・支援を行う。

関わる、触れ合う、支え合う、高め合う活動を工夫し、つながりを深める。

- ・行事や取組での「身に付けたい力」を明確にする。
- ・複数での活動や異年齢集団活動の充実させる。



④地域との連携を深める

地域リソースを活用し、子どもと地域をつなげる取組を進める。

ミマホルメやHP、たより等を活用した情報発信を行う。

参観等の行事や取組への参加を通して「開かれた学校」の実現を目指す。

4 そして、次に活かします。Check

次の学びや育ちにつなげ、積み上げていきます。

PDCAサイクルによる成果と課題を明確にする

PDCAの「C」「A」を重視し、成果と課題を改善案「P」に反映させる。
3つの**非認知能力**の視点で**振り返る**ことにより、成長を
見える化し、実感させる。



組織的・協働的な**チーム力**の向上

ICTを効果的に活用した情報発信や意見集約を図る。
一緒に考える、寄り添う、支え合うことを大切にし、
保護者や地域との信頼関係を**深める**。



自分を高める力、粘り強く取り組む力、友達とつながる力

5 学年目標 One for All

3つの観点でつくりました。

	たかめール 	ねばール 	つながール 	キャッチフレーズ
1年	なんでも やってみる こ	さいごまで がんばる こ	ともだちと なかよくする こ	
2年	チャレンジ2年生	よく聞きよく考える	たくさん話してたくさん遊ぶ なかよくいっしょに	
3年	【す】すすんでべん強	【て】手を取り合ってささえあい	【き】きょう力するぞ3年生	すてき
4年	【翔(しょう)】 自分から「翔ぼう」	【「しょう」】 難しくてもとりあえずしょう	【笑(しょう)】 笑って友達と繋がろう!	
5年	【Interest】 関心をもって取り組もう	【Finish】 最後までやり切ろう	【Each other】 お互いに力を合わせよう 【Variety】 多様性をみとめ合おう	FIVE
6年	【上昇】 目標を高く持って、 自分を高める	【克己】 自分の悪い心や弱い心に 打ち勝つ	【絆】 互いに助け合い、絆を深めな がら乗り越えていく	三刀流

本年度もよろしくお願いいたします。

